

県議空白克服必ず！国会議員迎え演説会

一宮市 小池晃副委員長

愛知県一宮市の演説会は7日、小池晃副委員長を迎え、700人が参加。小池氏は大企業優先の愛知県政を批判、なんとしても県議空白の克服を訴えました。いたくから正文県議候補（一宮市区・定数5）が議席獲得への決意を力強く語りました。

壇上には、市町議選の尾関むねお（現）、ひこさか和子（元）、はしもと浩三（新）Ⅱ一宮市Ⅱ、森ケイ子（現）、東よしき（現）、かけのまち子（現）Ⅱ江南市Ⅱ、横江英樹（現）、ますやのりこ（現）、

木村冬樹（現）Ⅱ岩倉市Ⅱ、岡さとの（現）、みずの正光（現）、おかわら千里（現）Ⅱ犬山市Ⅱ、吉田正（現）、ふなと光夫（新）Ⅱ大口町Ⅱの各候補が勢ぞろいし、声援に応えました。

豊橋市 紙智子参院議員

豊橋市演説会は7日、紙智子参院議員を迎え、450人が参加しました。豊橋市区（定数5）のしもおく奈歩県議候補は「ブラック企業規制の声を県政に届けます」と決意を語りました。紙氏は、党躍進で国会が様変わ

りし、「党の論戦と国民世論と運動で、予算案の年度内通過が困難になった」と述べ、「党県議がいた12年前は国保補助金が約19億円だったのが今年度はゼロに。県議会に共産党がいるといたないとは大違い」と県議空白克服への支援を呼びかけました。

演説会では、豊橋市の斎藤ひろむ（現）、鈴木みさ子（新）、中西みつえ（新）、豊川市の佐藤いくえ（現）、安間ひろこ（現）、蒲郡市の、ひえの佳代（現）、はかまた富治（新）、設楽町の田中邦利（現）の各市町議選候補も決意表明をしました。



三重・津市 岡野候補事務所開きに島津議員
県議選の岡野恵美候補（津市区・定数7）の事務所開きが7日、開かれ、島津幸広衆院議員が激励に駆けつけました。
島津氏は「いつせい地方選で党が伸びることが安倍政権の暴走に痛打を与える」と訴えました。事務所開きでは元社会党市議や障害者団体代表、地元自治会



長ら多彩な人たちが応援に駆けつけました。大門通り商店街振興組合の山田和弘理事長は商店街の現状を訴え、組合理事会で岡野候補の推薦を決定したことを報告しました。岡野党が推薦するふじい新一知事候補や真弓俊郎前県議らもあいさつしました。

四日市市・井上哲士参院議員

井上哲士参院議員は8日、四日市市の演説会に参加し、県議選四日市区（定数7）での議席奪還など党の躍進を訴えました。

を必ず復活させよう」と訴えました。山本りか県議候補、ともに議席増をめざす四日市市のかとう清助（現）、太田のり子（新）、豊田つかさ（新）、鈴鹿市の石田秀三（現）、森川ヤスエ（現）、はしづめ圭一（新）の各市議候補、党推薦のふじい新一知事候補が決意を述べました。

名東区 本村伸子議員

本村伸子衆院議員は8日、名古屋市長の演説会で、さとう愛子市議候補への支援を呼びかけました。

沼津市 島津幸広議員

島津幸広衆院議員は8日、静岡県沼津市の演説会に参加し、市議選勝利を訴えました。市議候補の川口三男（現）、中田たかゆき（元）、小沢ひろまさ（新）の3氏が決意を表明しました。



井上氏は、衆院選の躍進で力を増した党国会議員団が論戦で安倍政権を追い詰めていることを紹介。「共産党が伸びれば政治を進めることができる。全国に比べて低い県の医療・福祉指標を引き上げるため、党県議

今後の主な演説会◇14日（土）●14時 高山市・高山別院庫裏 本村議員●13時半 みよし市サンアートレセプションホール 島津議員●14時 豊田市・高橋コミュニティセンター（根本地域） 島津議員◇15日（日）●13時半 静岡市民文化会館中ホール 穀田議員、島津議員●14時 津市センターパレスホール 紙議員●16時 鈴鹿市民会館展示室 紙議員●13時半 春日井市総合福祉センター 本村議員●14時 名古屋市中区役所講堂 本村議員●15時 名古屋市中区役所講堂 本村議員◇17日（火）●19時 名古屋緑区・文化小劇場 本村議員